

# 【西北地区会議 広域連携推進検討状況】

事務局担当:五所川原市上下水道部  
経営管理課

## 1. 構成団体

五所川原市、鱒ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町、津軽広域水道企業団西北事業部 計 6団体

※事務局 五所川原市

## 2. 会議開催実績

第1回:令和5年6月30日      第3回:令和5年11月22日  
第2回:令和5年9月26日      第4回:令和6年2月16日

### 3. 検討内容

広域化類型	具体的な内容
経営の一体化・事業統合	①実際に広域化の検討を行うにあたり、各団体の特性や施設、管路、料金体系など様々な課題があることから、施設の統廃合や事務の広域的処理などの検討内容を踏まえながら経営の一体化・事業統合の可能性について検討していく。
施設の統廃合	①施設能力等の情報共有 西北地区会議水道事業基礎資料を取りまとめ、各団体の水道事業の内容を情報共有。 ②統廃合可否・整備案の検討 五所川原市川倉取水場・配水場と中泊町深郷田浄水場・配水池の共同利用をはじめ、統廃合が可能・必要な施設等を抽出して検討を実施。検討にあたっては、どのような整備が可能かなどについて協議。
事務の広域的処理	①災害訓練の共同開催等 引き続き災害訓練を共同開催していく。 ②業務等の共同発注・システムの共同化の検討 業務等の共同発注・システムの共同化が可能・必要なものを抽出して検討を実施。 ■業務等の共同発注 ……水質検査業務の共同発注について検討。 ■システムの共同化 ……水道事業企業会計・水道料金システムの共同化について検討。

### 4. 検討状況

#### ■経営の一体化・事業統合

施設の統廃合、事務の広域的処理などの検討内容を踏まえながら、R6年度以降に実現の可能性について総合的に検討していく。

#### ■施設の統廃合

五所川原市川倉取水場・配水場と中泊町深郷田浄水場・配水池の共同利用については、川倉取水場・配水場への統合について検討したところ、川倉施設の供給能力が現状で中泊町深郷田地区をカバーできない状態であることや地理的な面での課題、統廃合の際に多額の費用が掛かる見込みであるといった課題が存在。このため、今後、給水人口が減少して川倉、深郷田の両地区への水の供給が可能となる時期を見計らい再度検討することとなった。また、他の施設に関しても現状で余剰水量が少ない状態にあるほか、統廃合の際に線路下に配水管を布設する必要があるなど、課題が多数存在することがわかった。

#### ■事務の広域的処理

水質検査業務の共同発注の費用が予想以上に高いほか、現時点でこの業務に活用できる交付金等がない状況であるなど共同発注のメリットが小さい。このため、今後は、事業統合・経営の一体化の検討の際に改めて検討を行っていくこととなった。また、水道事業企業会計システム・水道料金システムの共同化に関してはイニシャルコストが高いため、今後は、水道標準プラットフォーム導入の検討も行っていく。

## 5. 課題

- 現時点で余剰水量が少なく、統廃合が難しい施設が多い。
- 団体によって施設の更新時期などにばらつきがある。
- システムの共同化1つをとってもイニシャルコストが高いなど、広域化にあたって莫大な費用(支出)が必要となる。
- 国の交付金を最大限活用できる期間が10年間と短い。
- 上下水道事業としてPPP/PFIの推進アクションプランによりウォーターPPPの導入拡大を図ることとされており、R6年4月1日付けで水道分野の所管省庁も新たになる中で、水道の広域化のみ検討を進めることに、再考の余地があるのではないか。

## 6. 来年度の取組

### R6年度西北地区会議(予定)

- 第1回:令和6年6月 ……施設の統廃合、事務の広域的処理(広域包括委託等)について検討
- 第2回:令和6年9月 ……施設の統廃合、事務の広域的処理、経営の一体化・事業統合について検討
- 第3回:令和6年11月 ……経営の一体化、事業統合に係る一旦の結論について協議(一旦の結論を出す)
- 第4回:令和7年2月 ……R7・8年度工程表協議、R7年度の検討方法等について協議



水道広域化の検討に関する工程表【令和6年度】

令和5年6月1日 時点

地区名	西北地区
構成水道事業者	五所川原市(事務局)、鏝ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町、津軽広域水道企業団西北事業部
取組期間	令和5年度～令和11年度

項目	実施内容	令和6年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>1 会議・手続等</b>													
(1)地区会議	年4回想定	【事務局・構成団体】 ・第1回地区会議の日程・資料の調整	----->	【第1回】 ・顔合わせ ・2(1)～(5)検討				【第2回】 ・2(1)～(5)検討			【第3回】 ・2(1)～(5)検討 ・交付金協議		【第4回】 ・R7の進め方の確認 ・R7,R8工程表協議 ・R8交付金検討
(2)工程表	当面2か年度の詳細スケジュール										【事務局】 (案)作成		【事務局】 R7,R8決定版を 県へ提出
(3)検討結果	※2月までに県へ提出										【事務局】 (案)作成		【事務局】 →県へ提出
(4)交付金	生活基盤施設耐震化等交付金(広域化事業・運営基盤強化事業)	【R7概要要望】 ※可能性があれば エントリー									【R7本要望】 事業計画等を 県へ提出		
<b>2 広域化検討</b>													
(1)①広域化の方向性	※各種広域化類型について 検討	----->		(地区会議で検討)	----->			(地区会議で検討)	----->		(一旦結論)	-----> (引き続き検討を実施)	
(1)②広域化手続	必要に応じて協定締結、条 例改正、認可変更等										(合意を得たものにつ いて、手続を整理し、 着手)	----->	(地区会議で検討)
<b>&lt;団体間比較・広域化影響検討事項&gt;</b>													
(2)施設・設備	①老朽化												
	②耐震化												
	③能力	----->		(地区会議で昨年度 の検討内容等の確 認・報告、検討継続)	----->			(地区会議で検討)	----->		(地区会議で検討結 果を取りまとめ)	-----> (引き続き検討を実施)	
	④水量												
	⑤バックアップ												
(3)管理・運営	①運転												
	②維持												
	③監視												
	④水質	----->		(地区会議で昨年度 の検討内容等の確 認・報告、検討継続)	----->			(地区会議で検討)	----->		(地区会議で検討結 果を取りまとめ)	-----> (引き続き検討を実施)	
	⑤点検												
	⑥各種システム												
	⑦各種計画												
(4)経営・財務	①財政収支												
	②内部留保												
	③企業債・国庫補助・繰入	----->		(地区会議で昨年度 の検討内容等の確 認・報告、検討継続)	----->			(地区会議で検討)	----->		(地区会議で検討結 果を取りまとめ)	-----> (引き続き検討を実施)	
	④料金体系												
	⑤負担割合												
(5)人事・組織	①組織体系												
	②職員数	----->		(地区会議で昨年度 の検討内容等の確 認・報告、検討継続)	----->			(地区会議で検討)	----->		(地区会議で検討結 果を取りまとめ)	-----> (引き続き検討を実施)	
	③窓口												
	④その他サービス												

※11月には、2(2)施設・設備～(5)人事・組織の検討結果取りまとめを踏まえ、2(1)①の広域化の方向性について一旦結論を導き出すこととする。